

黙示録 22 章 7 節-21 節 スタディーガイド 【最終回】

ヨハネの黙示録の学びが、58 回目となる今回でいよいよ最終回となります。

★ 黙示録 22 章 7 節-9 節

「見よ。わたしはすぐに来る。この書の預言のことばを堅く守る者は、幸いである。」
これらのことを聞き、また見たのは私ヨハネである。私が聞き、また見たとき、それらのことを示してくれた御使いの足もとに、ひれ伏して拝もうとした。すると、彼は私に言った。「やめなさい。私は、あなたや、あなたの兄弟である預言者たちや、この書のことばを堅く守る人々と同じしもべです。神を拝みなさい。」

7 節「見よ。わたしはすぐに来る。この書の預言のことばを堅く守る者は、幸いである。」
すぐに来ると言われてから、約 2 千年たちました。すべての人間がやがて死を迎えるため、主がいつ来られてもよいように歩まなければなりません。

また、テサロニケ人への手紙第一 4 章で、主が私たち教会を迎えに来てくださる約束がありますが、それがいつなのかは分かりません。主がいつ来られてもよいように、心を備えておく必要があります。

黙示録 3 章 11 節、「わたしは、すぐに来る。あなたの冠をだれにも奪われないように、あなたの持っているものをしっかりと持っていてください。」

神学者の中には、黙示録の「後に起こること」と言われている出来事が起こり始めたら、ご再臨は 7 年という短い期間で起こりますから、それについて示していると考える人もいます。

8 節「これらのことを聞き、また見たのは私ヨハネである。」

ヨハネは、預言と幻を実際に聞き見たのです。

8 節「私が聞き、また見たとき、それらのことを示してくれた御使いの足もとに、ひれ伏して拝もうとした。」

ヨハネは尊い預言と幻を見て、御使いに対してひれ伏しています。

9 節「やめなさい。私は、あなたや、あなたの兄弟である預言者たちや、この書のことばを

堅く守る人々と同じしもべです。神を拝みなさい。」

唯一の真の神様のみ拝まなければなりません。御使いも人間も差はありません。

★ 黙示録 22 章 10 節-15 節

また、彼は私に言った。「この書の預言のことばを封じてはいけない。時が近づいているからである。不正を行う者はますます不正を行い、汚れた者はますます汚れを行いなさい。正しい者はいよいよ正しいことを行い、聖徒はいよいよ聖なるものとされなさい。」「見よ。わたしはすぐに来る。わたしはそれぞれのしわざに応じて報いるために、わたしの報いを携えて来る。わたしはアルファであり、オメガである。最初であり、最後である。初めであり、終わりである。」自分の着物を洗って、いのちの木の実を食べる権利を与えられ、門を通して都に入れるようになる者は、幸いである。犬ども、魔術を行う者、不品行の者、人殺し、偶像を拝む者、好んで偽りを行う者はみな、外に出される。

10 節「この書の預言のことばを封じてはいけない。時が近づいているからである。」

封じてはいけないと命令されていますが、ほとんどの人が、黙示録の学びを批判したり止めたりしています。

黙示録 1 章 3 節「この預言のことばを朗読する者と、それを聞いて、そこに書かれていることを心に留める人々は幸いである。時が近づいているからである。」

黙示録を読む者、このみことばを聞く者は祝福を受けるという約束です。

ダニエル書 12 章 4 節「ダニエルよ。あなたは終わりの時まで、このことばを秘めておき、この書を封じておけ。多くの者は知識を増そうと探り回ろう。」

ダニエルは、預言の意味が分からなかったことでしょう。分からないままで封じておくことが命令されています。

終わりの日には知識が増され、探り回ると書かれていますが、現代は知識が増し、まさにこの預言の成就であると言えます。

黙示録 22 章 11 節「不正を行う者はますます不正を行い、汚れた者はますます汚れを行いなさい。」

終末には、不正も汚れも、ますますひどくなります。私たちはその時代に生きています。

11 節「正しい者はいよいよ正しいことを行い、聖徒はいよいよ聖なるものとされなさい。」
神様に従う者は、ますます聖書の学びが深くなります。

12 節、見よ。わたしはすぐに来る。わたしはそれぞれのしわざに応じて報いるために、わたしの報いを携えて来る。」

キリストに従う者と、反キリストに従う者の差が明らかになっている時代です。

14 節「自分の着物を洗って、いのちの木の実を食べる権利を与えられ、門を通過して都に入れるようになる者は、幸いである。」

主を信じる者に与えられるご褒美は、新しいエルサレムです。真珠の門をくぐれる者となりましょう。

15 節「犬ども、魔術を行う者、不品行の者、人殺し、偶像を拜む者、好んで偽りを行う者はみな、外に出される。」

神の都の外に出される者は、自由意思によって神様から遠ざかった者です。

★ 黙示録 22 章 16 節-17 節

「わたし、イエスは御使いを遣わして、諸教会について、これらのことをあなたがたにあかした。わたしはダビデの根、また子孫、輝く明けの明星である。」

御霊も花嫁も言う。「来てください。」これを聞く者は、「来てください」と言いなさい。渇く者は来なさい。いのちの水がほしい者は、それをただで受けなさい。

16 節「わたしはダビデの根、また子孫、輝く明けの明星である。」

人間であるイエス様は、ダビデの子孫ですが、イエス様は神様であり、シャカイナグローリーご自身です。

17 節「御霊も花嫁も言う。『来てください。』これを聞く者は、『来てください』と言いなさい。渇く者は来なさい。いのちの水がほしい者は、それをただで受けなさい。」

救いの招きです。イエス・キリストのご再臨を待ち望む者こそ、新しいエルサレムに招かれています。

★ 黙示録 22 章 18 節-21 節

私は、この書の預言のことばを聞くすべての者にあかす。もし、これにつけ加える者があれば、神はこの書に書いてある災害をその人に加えられる。また、この預言の書のことばを少しでも取り除く者があれば、神は、この書に書いてあるいのちの木と聖なる都から、その人の受ける分を取り除かれる。これらのことをあかしする方がこう言われる。「しかり。わたしはすぐに来る。」アーメン。主イエスよ、来てください。主イエスの恵みがすべての者とともにあるように。アーメン。

18 節「この書の預言のことばを聞くすべての者にあかす。もし、これにつけ加える者があれば、神はこの書に書いてある災害をその人に加えられる。」

第一の警告は、この黙示録の預言に付け加える者には、災害が付け加えられるということです。

火の池に入ることを意味します。

19 節「この預言の書のことばを少しでも取り除く者があれば、神は、この書に書いてあるいのちの木と聖なる都から、その人の受ける分を取り除かれる。」

第二の警告は、この黙示録の預言を少しでも取り除く者は、新しいエルサレムに入れないということです。どちらも、救われていません。

20 節「これらのことをあかしする方がこう言われる。『しかり。わたしはすぐに来る。』アーメン。主イエスよ、来てください。」

黙示録を証しされた方は、イエス様です。

イエス様は、もうすぐご再臨されます。「主イエスよ、来てください」と叫びましょう。

21 節「主イエスの恵みがすべての者とともにあるように。アーメン。」

この黙示録の学びに参加して下さった皆々様に、このみことばを心からお捧げ申し上げます。アーメン。

皆様のお励ましとご支援によって、ここまで継続することができましたことを心から感謝申し上げます。

在 主
スティーブンス・栄子

◆MEMO◆



OMEGA MINISTRIES
ΩMEGA BIBLE STUDY